



取扱説明書



第4版

2021年9月

重 要

- このたびは「元氣はつらつ トレパチ！テーブル」をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

《目次》

ご使用の前に

1 はじめに	1
2 安全上の注意 ー必ずお読みくださいー	2
2.1 危険の程度と絵表示について	2
2.2 警告文について	2
2.3 技術者の定義について	6
2.4 各部の名称	7
2.4.1 本体	7
2.4.2 電動脚（オプション品）	9
2.4.3 エアロバイク（オプション品）	9
2.5 注意・警告表示ラベル、製品ステッカーについて	10
2.5.1 本体の注意・警告表示ラベル	10
2.5.2 エアロバイク（オプション品）の注意・警告表示ラベル	11
3 製品保証とアフターサービス	11
4 製品仕様	12
5 製品説明	13
5.1 付属部品リスト	13
5.1.1 本体の付属品	13
5.1.2 エアロバイク（オプション品）の付属品	13
5.1.3 固定脚の付属品	13
5.1.4 電動脚（オプション品）の付属品	14
5.2 使用範囲（プレイゾーン）	14
5.3 設置場所の条件	15
5.4 電源ケーブルの接続	15
5.5 本製品の移動について	16

使いかた

6 使用方法について	16
6.1 電源の ON/OFF	16
6.2 操作方法	16
6.3 ユーザーの登録・変更/削除	17
6.3.1 ユーザーの登録・変更	17
6.3.2 ユーザーの削除	19
6.4 プレイ履歴の記録/削除	20
6.5 履歴データの取得	20
6.6 データの同期	20
6.7 スクリーンセーバー	20
6.8 アプリの遊び方	20
6.9 音声設定（本体・外部）の切り替え/音量の調整/アプリの中止	20
6.9.1 音声設定（本体・外部）の切り換え	20
6.9.2 音量の調整	21
6.9.3 アプリの中止	21
6.10 ご使用にあたっての注意事項	21
6.11 電動脚（オプション品）の操作	21

使
い
か
た

6.11.1	高さメモリ設定	21
6.11.2	メモリ移動の操作方法設定	22
6.11.3	最低位の高さ表示設定について	22
6.11.4	動作範囲の上限・下限の設定について	22
6.11.5	ハンドセットの操作ロックについて	23
6.11.6	安全装置の感度設定について	23
6.12	エアロバイク（オプション品）の操作	24
6.12.1	アプリとの連動	24
6.12.2	負荷調整方法	24
7	メンテナンス	24
7.1	日常点検	24
7.1.1	安全上の点検（電源スイッチ ON 前）	24
7.1.2	安全上の点検（電源スイッチ ON 後）	24
7.1.3	機能上の点検（電源スイッチ ON 後）	25
7.2	定期点検	25
7.2.1	3 か月点検	25
7.3	清掃について	25
7.4	エアロバイク（オプション品）の電池交換	25

必
要
な
と
き

8	トラブルシューティング	26
8.1	エラーコード	26
8.1.1	本体	26
8.1.2	電動脚（オプション品）	26
8.2	トラブルシューティングリスト	27
8.2.1	本体	27
8.2.2	電動脚（オプション品）	27
8.2.3	エアロバイク（オプション品）	28
9	廃棄について	28

1 はじめに

本書では、本製品の所有者・管理者・運営者の方を対象に、運営・保守・点検・移動等、本製品を安全にご使用いただくための方法を記載しています。

本書では事故防止を考慮して作業を説明しています。事故防止のため、本書の説明どおりに作業を行ってください。本書記載の注意事項に従わない不適切な取り扱いによる事故・損害に関しましては、弊社は第三者への賠償責任も含め一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

また、本書は、日常使用時の必要な際にすぐ見られるよう大切に保管してください。

なお、記載されている内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。

ご使用の前に必ずお読みください

本製品を安全にご使用いただくため、ご使用前に必ず本書を熟読し、十分な理解を得た上で本製品をお取り扱いください。

《連絡先》

本書の内容にご不審な点や誤り等お気づきのことがございましたら末尾の『問い合わせ先』までご連絡ください。

また、本書を紛失された場合においても同様にご連絡ください。

2 安全上の注意 ー必ずお読みくださいー

本書に示す注意事項は安全に関する重要な内容を記載しています。ご使用前に、本章「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

2.1 危険の程度と絵表示について

本書では、特に注意を要する説明を次のように危険度の程度により、「警告」「注意」等の用語を使用して整理し、二重枠線で囲んで記載しています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人身傷害、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

また、本製品には安全に使用していただくために次のような絵表示、ピクトグラフを使用しています。



“取扱注意”を示しています。人体および機器を保護するために、取扱説明書やサービス・マニュアルを参照する必要がある場所に付いています。



“感電注意”を示しています。特定の条件において、感電の可能性を注意する通告に用います。

2.2 警告文について



警告

本製品の設置や点検の際、取り扱いには下記の点に十分注意してください。下記の点検及び本書記載の注意事項に反する不適切な取扱いは人身事故、機械破損の原因となります。

《本体》

- 本書の説明通りに作業を行ってください。
本書では事故防止を考慮した作業説明となっておりますので、本書の説明通りに作業を行ってください。また、別紙「メンテナンスガイド」の内容に關しましては、必ず専門知識をお持ちの技術者にてご対応ください。
※技術者の定義は「2.3 技術者の定義について」を参照してください。
- 必ず電源スイッチを OFF にしてから、作業を行ってください。
感電事故防止のため、本書の指示が無い限り、本製品内部に触れる作業前に必ず電源スイッチを OFF にしてください。
- 電源ケーブルのたこ足配線は行わないでください。
発熱し、火災の原因となります。
- 必ず漏電遮断器を備えた電源を使用してください。
漏電遮断器を使用しない場合、漏電発生時に出火するおそれがあります。

- 日本国内のみでご使用ください。
本製品は、日本国内使用を目的に設計、製造されているため、日本国外では使用できません。日本国外で使用された場合、当該国の法令に抵触する可能性があります。
- 異臭や発煙が認められた際には、直ちに使用を中止してください。
電源スイッチを OFF にし、電源ケーブルを外してください。その上で本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
- 本製品の通風口を塞がないでください。
通風口を家具や壁等で塞ぐと、製品内部が高温となり、火災・故障の原因となります。
- 弊社指定の無い変更（装置の取り外し、改造、解体等）は行わないでください。
本製品の部品を取り外す、または回路を変更しての使用等は、火災や感電の原因となります。また、部品が破損、紛失した時は、使用を中止し、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。弊社仕様では無い状態で事故が発生した場合、弊社では第三者への賠償責任も含め一切の責任を負いかねますことをご了承ください。
- 電気仕様を必ず確認してください。
本製品には電気仕様を記した銘版を貼付しております。設置場所の電源電圧・周波数に合致しているか必ず確認してください。異なる電気仕様でのご使用は、火災・感電の原因となります。
- 適切な照明のある場所に設置し、使用してください。
本製品には事故等の可能性がある部位に、警告ラベル等を表示しております。お客様が警告を読める十分な照明がある場所で本製品を使用してください。また、ラベルが剥がれた際には、直ちに貼り直してください。
- 電源ケーブルが破損した際には、直ちに使用を中止してください。
電源ケーブルの芯線が露出もしくは断線した際には、そのまま使用すると火災・感電・漏電事故の原因となりますので、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
- 火気(タバコ)に注意してください
本製品には火災報知器等を取り付けておりませんので、タバコの吸い殻等が触れないよう注意してください。
- 必ず使用開始前の点検・保守を行ってください。
本製品を安全にご使用いただくため、本書記載の使用開始前の点検・保守を必ず行ってください。これらの点検・保守を怠ると思わぬ事故の原因となります。
- 本製品を移設する際には、必ず弊社または代理店にご連絡ください。
移設する際には技術者の対応が必要となりますので、必ず移設の依頼を本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
また、必ず本書と一緒に移動し、管理してください。

- 本製品を移動する際には、必ず電源スイッチを OFF にし、電源ケーブルを外してください。
- 本製品の上や周辺に以下のような物を置かないでください。
 - ・重量物
 - ・花瓶、植木鉢、水槽、化粧品、薬品等が入った容器
 - ・冷えた飲み物やかき氷等の冷たいもの
 水分をこぼす、物を落とす等により火災・感電・漏電事故や部品破損、故障の原因となることがあります。
 また、冷たいものを本機に長時間放置しますと、結露により内部に水滴が発生し、火災や部品破損の原因となることがあります。
- 電源の接続はコンセント容量を超えないよう調整してください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しや電源ソケットの着脱は絶対に行わないでください。
- 電動脚を操作する際には、本体の上下に障害物が無いことを確認してください。
- 電動脚を操作する際には、本体が壁に触れていないことを確認してください。
- 電動脚の配線は昇降に対応する適切な長さであることを確認してください。
- ケガや思わぬ事故の原因となる可能性がありますので、小さなお子様が可動部、コントロール装置及び電源周りに近づかないようご注意ください。
- 本製品を水気に近づけないでください。
- 本製品の上で横たわる、立つ等の行為は行わないでください。
- 高さ 20cm 以上のものを電動脚下部へ置かないでください。
- 電動脚は 2 分間連続運転すると電気回路保護のため、18 分停止します。
- 電動脚の動作中に停電や電源ケーブルを抜く等の電断が発生した際には、可動部等を確認し、本書 6.7 項を参照してリセットを行ってください。

《エアロバイク》（オプション品）

- 本製品は日本国内でのみご使用ください。
- 本製品の耐荷重制限は 90kg です。体重 90kg を超える方、負荷荷重を持ちまたは装着し、体重と合わせて 90kg を超える方はご使用にならないでください。使用中、機器が破損する恐れがあり、重大な事故を起こす原因となります。
- 使用前には、その都度、各部の部品が完全に固定されているか、必ず確認してください。

- 安全のため、ピンやボールペン等をポケットに入れたまま、もしくは衣服につけたままでの運動は絶対に行わないでください。
- 本製品を使用される際に、自身の体調または健康に不安のある方は、医師にご相談の上でご使用ください。
また、以下の状態の方につきましては使用をお控えください。
 - ・医師の治療を受けている方や、特に体の異常を感じている方
 - ・妊娠している、または妊娠の疑いのある方
 - ・皮膚疾患のある方
 - ・血行障害、血管障害等循環器に障害をお持ちの方
 - ・ペースメーカー等の体内埋め込み型医療電子機器を使用している方
 - ・呼吸器障害をお持ちの方
 - ・過去の事故や疾病等により背骨に異常のある方 等
- 運動中は体のサイズに合った運動着を着用し（ゆったりと余裕のありすぎる衣服は避けてください。）ゴム底またはスポンジゴム底の運動靴（ランニングシューズ、トレーニングシューズ）をはいてご使用ください。
- 使用中に左右に激しくゆする運動、また周囲の人が使用者及び本製品を押したり引いたりする行為は、安全性を損ない重大な事故を起こす恐れがありますので絶対に行わないでください。
- 本製品は 1 人用です。同時に 2 人以上でご使用にならないでください。
- 安全のため、使用中以外でも機器の隙間や可動部分に手、指等を入れたりせず、また物や動物、特に小さなお子様が本製品に近づかないように十分ご注意ください。
- 運動は少し疲れる程度の運動量を毎日継続して行うのが良く、無理な運動は筋肉を傷めるばかりか、運動効果も少なくなりますので、長時間の激しい運動はお控えください。
- 下記のような症状が出た際には、速やかに運動を中止してください。
（めまい、ふらつき、冷や汗、顔面蒼白、失神、嘔吐、心拍の乱れ、動悸、胸の圧迫感、けいれん、腱・靱帯の痛み、骨折、その他心身の異常）
- 健康のため、飲食直後の運動は避けてください。また、飲食や喫煙をしながらや飲酒後の運動は行わないでください。
- 保護者の方は小さなお子様が本製品を遊具として使用しないよう十分ご注意ください。
- 本製品は必ず屋内でご使用ください。屋外で使用されますと、サビや傷み・故障の原因となります。
- 本製品は水平な床の上に設置し、特にたたみの上ではご使用にならないでください。たたみに損傷を与えます。

- 本製品を長期にわたりご使用いただくため、定期的に汚れ等をふき取ってください。
- 本製品は、塗装加工及び各部に樹脂を使用していますので、お手入れの際にはシンナー系や酸性度の強い洗剤はご使用にならないでください。
- 万一、故障その他のトラブルが発生した際には、お手数でも本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご相談ください。
- 長期間ご使用になられますと、部品等の劣化が起こる場合があります。保証期間満了後でもご要望に応じて有償点検等も行っております。
- ほこりや湿気のある場所、また、直射日光が当たる場所や高温な場所は避け、乾燥した場所にて保管してください。
- 長期間保管され、再び使用される際には、本書の警告及び注意事項を再度ご確認の上、ご使用ください。また、長期間使用されなくとも、サビの発生等が予想されますので、本書の警告及び注意事項をご確認いただき、異常が無いことを確かめてから、ご使用ください。

記載されている内容は万全を期しておりますが、改良のために予告なく変更する場合があります。また、万一ご不審な点や誤り等お気づきのことがございましたら、本書巻末に記載の問合せ先までご連絡ください。

2.3 技術者の定義について

本書で用いる取り扱い者の人称と意味は次のようになります。また、本製品では別紙「メンテナンスガイド」に記載のある保守・点検、異常時の対処は専門知識をお持ちの技術者にて行うことを強く推奨いたします。

《技術者》

工業高等学校卒業と同等以上の電気・電子・機械工学に関する専門知識を有し、日常的に保守管理や修理に携わる方。

《施設運営者》

本製品所有者の管理のもとに、介護施設もしくは商業施設等の運営管理を行う方。

《サービスマン》

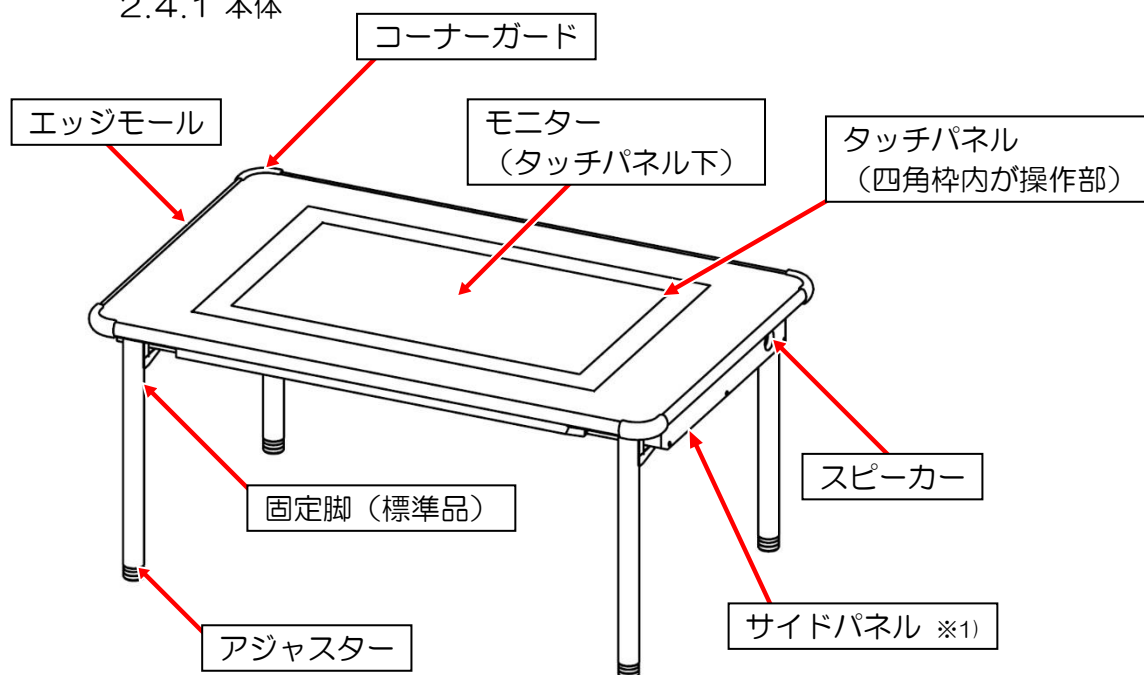
製造元もしくは代理店のスタッフであり、製品の設計、製造、検査、メンテナンスサービス等に携わる方、または工業高等学校卒業と同等の電気・電子・機械工学に関する知識を持ち、日常的に電子機器の保守管理・修理に携わる方。

《プレイヤー》

プレイされる方。

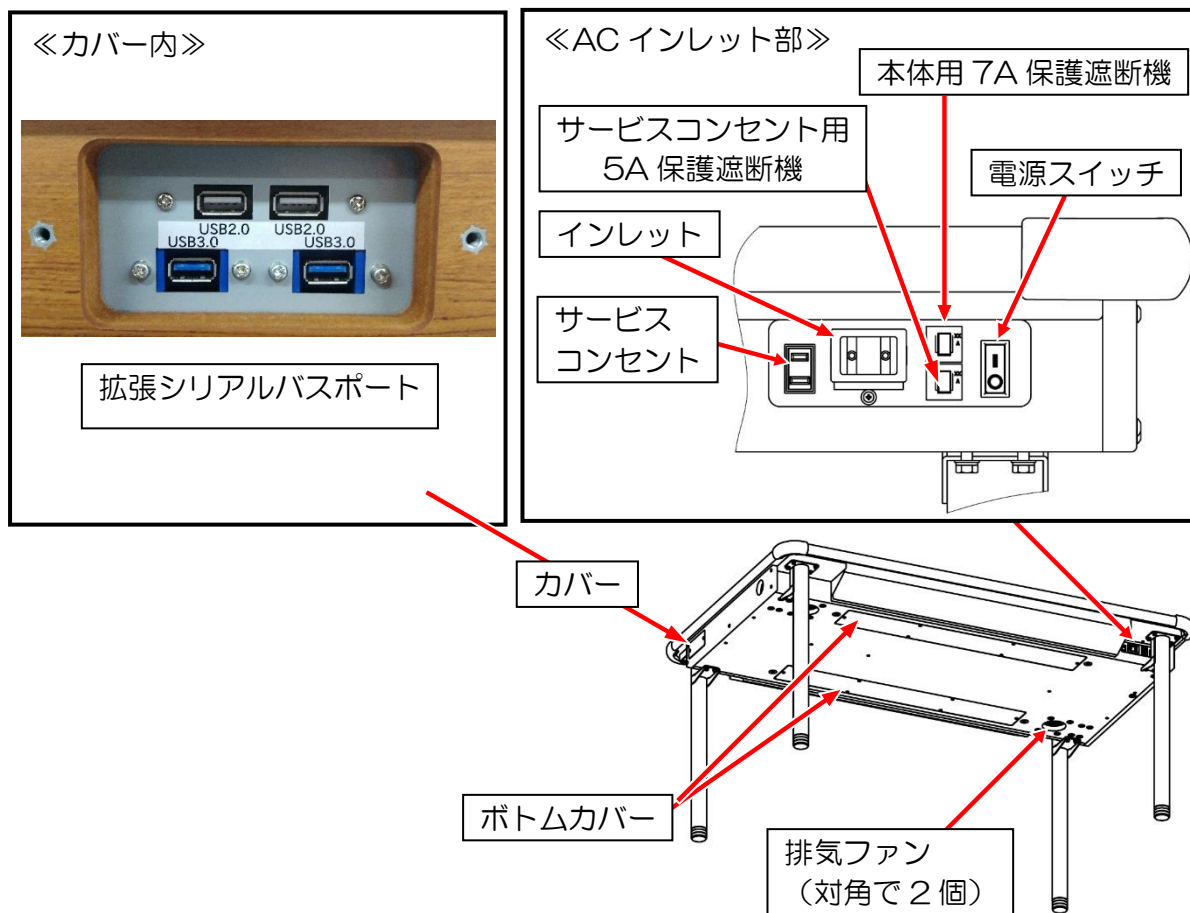
2.4 各部の名称

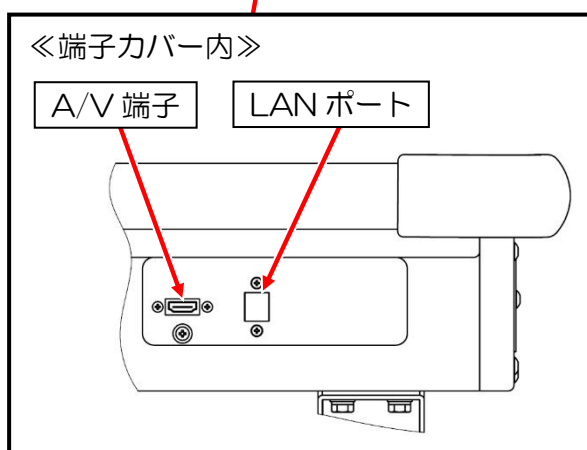
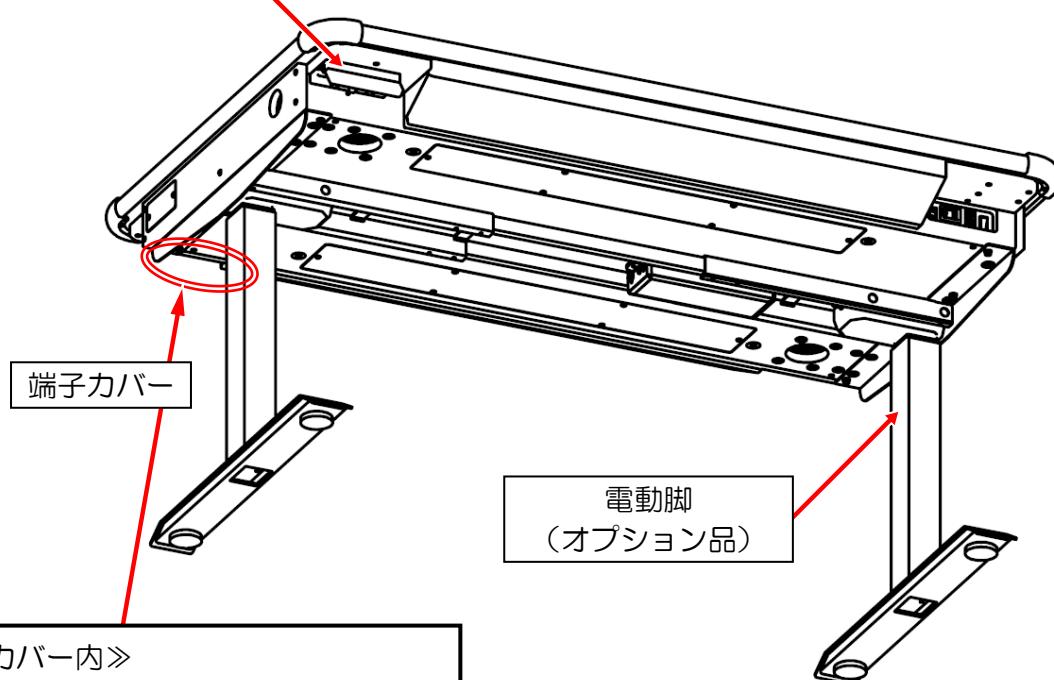
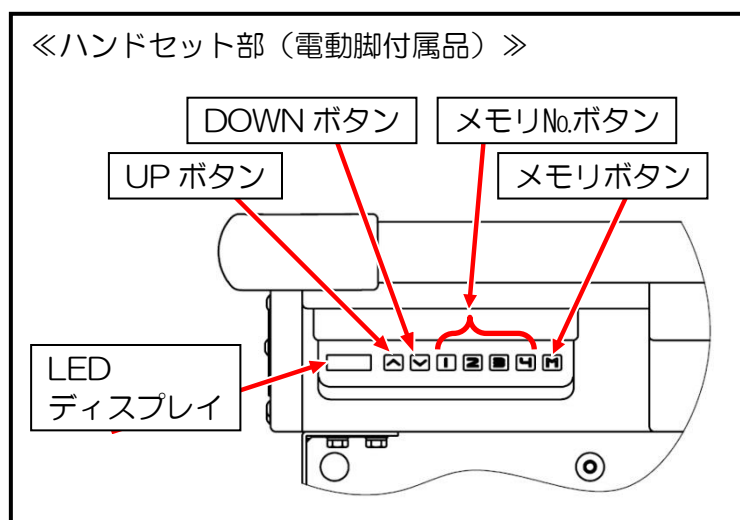
2.4.1 本体

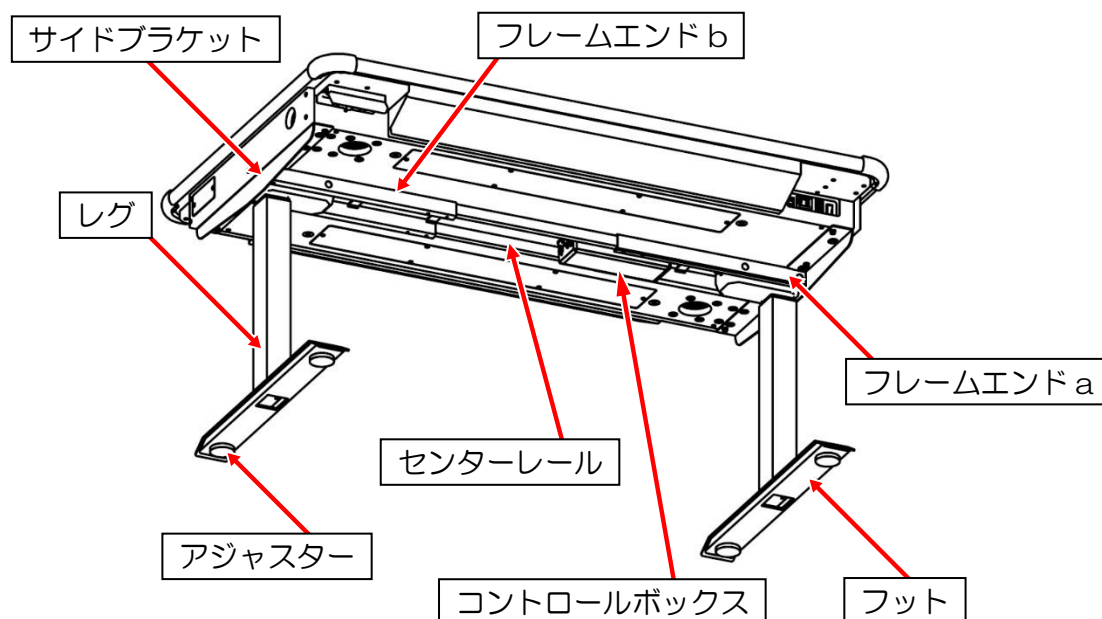


※1) カバー付きとカバー無しがあります。

- ・カバー付きはPCユニット側
- ・カバー無しはACユニット側







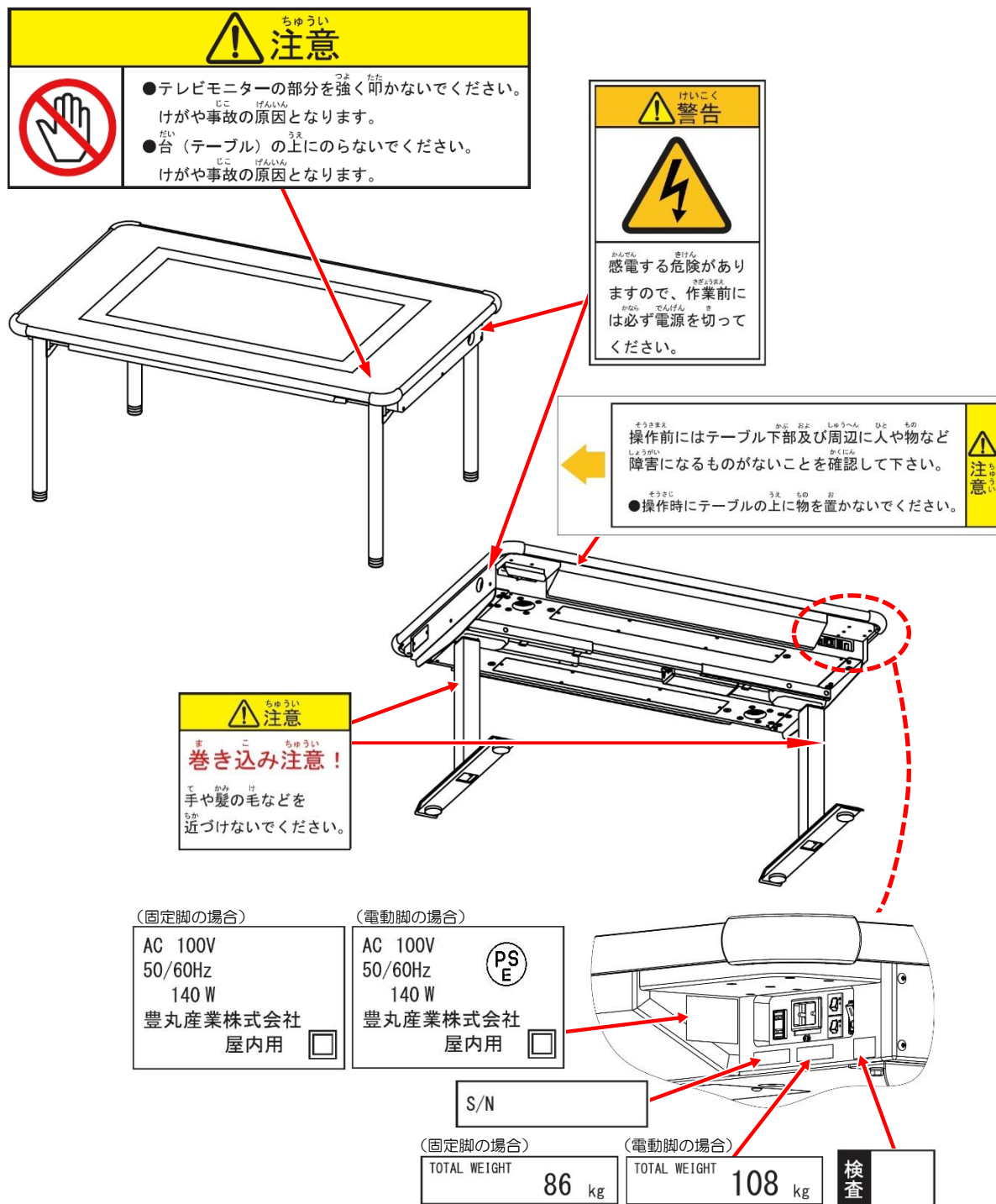
2.4.3 エアロバイク（オプション品）



2.5 注意・警告表示ラベル、製品ステッカーについて

本製品には以下のような注意・警告ラベルがあります。

2.5.1 本体の注意・警告表示ラベル



《製品ステッカー》

本製品の AC インレット付近に貼付している製品ステッカーには「電気仕様ステッカー」と「シリアルステッカー（製品製造番号）」の 2 種類があります。電気仕様ステッカーは電気仕様が、シリアルステッカーは修理依頼等のお問合せの際にお知らせいただくナンバーが記載されております。

2.5.2 エアロバイク（オプション品）の注意・警告表示ラベル



3 製品保証とアフターサービス

本製品の保証期間は弊社工場出荷日より6ヶ月となります。

保証期間内に弊社の責に帰すべき事由により発生した故障につきましては、弊社が無償修理いたします。故障が発生した時は、使用をやめ、電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いた上で、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。

なお、以下に掲げた故障、障害等については保証適用除外(修理可能な場合でも有償)となります。

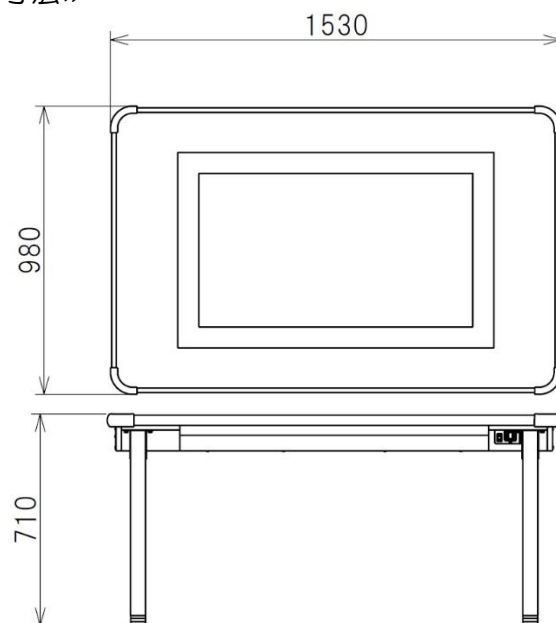
- (1) 天災等の不可抗力に起因する故障
- (2) 冠水、機器の落下破損による故障
- (3) 機器操作上の誤りに起因する故障
- (4) 本書の指定する設置、使用条件に反して使用したことに起因する故障
- (5) 弊社が指定しない使用条件変更(装置の追加・改造)に起因する故障
- (6) 使用者の故意・過失に起因する故障
- (7) 必要な定期整備(保守点検)を怠ったことに起因する故障
- (8) オーバーホール、定期メンテナンス、機械の移動・再設置の際、発生した故障
- (9) 本製品以外の他の機器に起因する障害(電波、磁気干渉による誤作動等)
- (10) 消耗品とみなされる部品(乾電池等)の損傷、経年劣化

また、本製品の使用不能による利益損失、間接損害に対しては一切責任を負いかねますことをご了承ください。

4 製品仕様

対象		本体・固定脚	本体・電動脚 (オプション品)	エアロバイク (オプション品)
定格電源		AC100V±10V (50/60Hz)		—
定格消費電力		140W		—
最大消費電流		2.7A		—
寸法	横幅 (W)	1530mm	1530mm	460mm
	奥行 (D)	980mm	980mm	870mm
	高さ (H)	710mm	610~994mm	1030mm
重量		86Kg	108Kg	11Kg
使用温湿度		温度：5～35℃（凍結なきこと）		
		湿度：30～80%（結露なきこと）		
標高		1000m以下		

《本体寸法》



※ 電動脚の場合、
610～994 mmの間で昇降する

《エアロバイク》（オプション品）



5 製品説明

5.1 付属部品リスト

下表の部品は付属部品として納品されます。納品時に種類と数量を必ず確認してください。なお、破損・紛失した際には本書巻末に記載の問合せ先または代理店にご連絡ください。

5.1.1 本体の付属品

No.	部品	名称	数量	No.	部品	名称	数量
1		電源ケーブル	1	2		タンパードライバー	1
3		USBメモリ (取扱説明書・ソフトウェアプレ イガイド保存)	1				

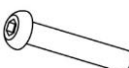
5.1.2 エアロバイク（オプション品）の付属品

No.	部品	名称	数量	No.	部品	名称	数量
1		ハンドル固定ボルト	1	2		サドル高さ調整ボルト	1
3		スパナドライバー	1	4		六角レンチ	1
5		近距離無線ユニット	1	6		近距離無線ユニット 取付けキャップ	1
7		単三乾電池	3				

5.1.3 固定脚の付属品

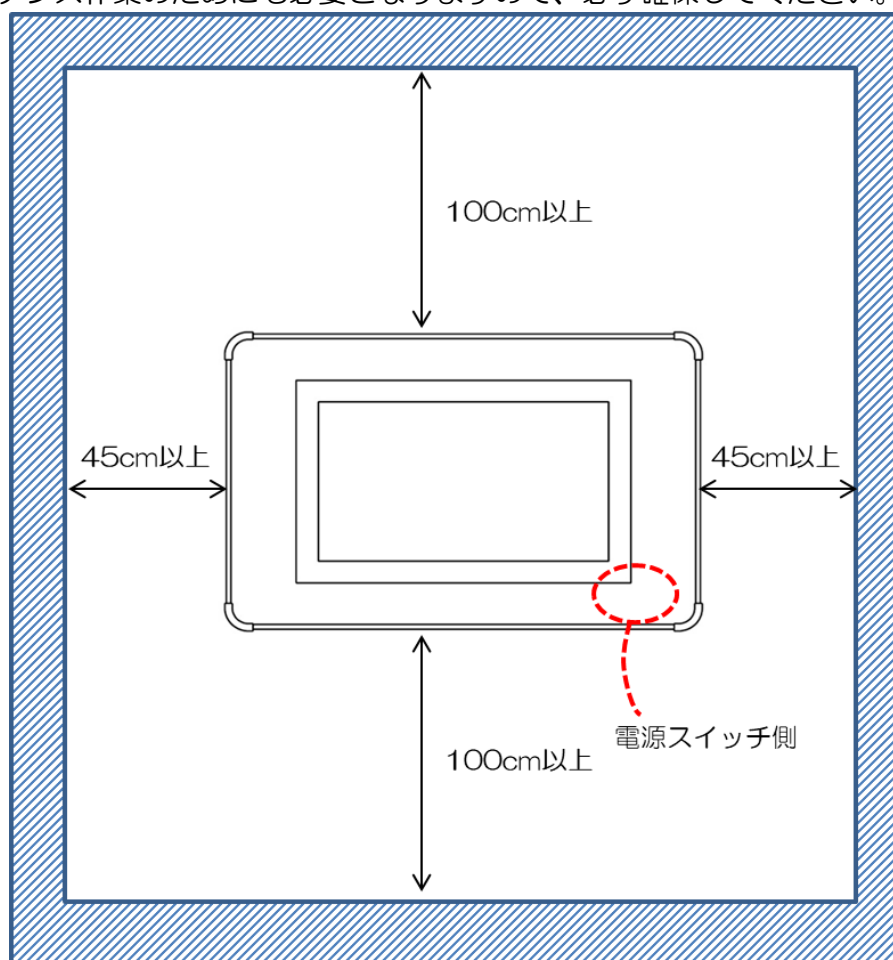
No.	部品	名称	数量
1		UPSET BLT W/FS M6X20	24

5.1.4 電動脚（オプション品）の付属品

No.	部品	名称	数量	No.	部品	名称	数量
1		4mm六角レンチ	1	2		レグ用延長ケーブル	1
3		電源ケーブル	1	4		M SCR BH M6x14	16
5		M SCR BH M6x35	4	6		M SCR BH M6x10	8
7		M SCR PH W/FS M4x16 SMALL	2	8		UPSET BLT W/FS M6X20	11
9		ケーブルクリップ (ハーネスクランプ)	10	10		丸ワッシャー6x13x1.0	8

5.2 使用範囲（プレイゾーン）

設置には、おおむね下図以上のスペースを設けてください。このスペースは、メンテナンス作業のためにも必要となりますので、必ず確保してください。



※ エアロバイクは周囲に人がいないことを確認の上、ご使用ください。

※ エアロバイクは本体から 5m以内での設置をお願いします。

5.3 設置場所の条件

本製品は屋内使用を前提とした製品ですので、屋外への設置はお控えください。また、屋内でも次のような場所には設置しないでください。火災・感電・故障・事故の原因となります。

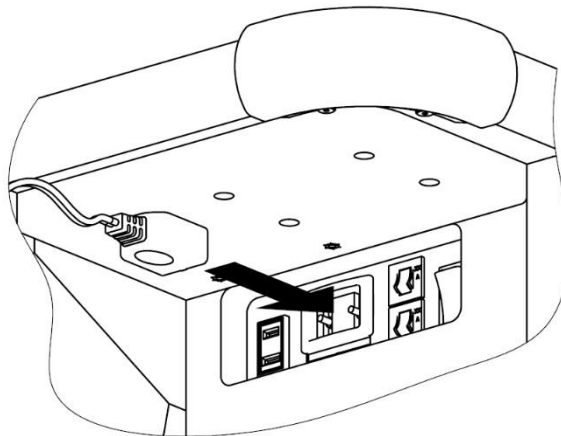
- 雨漏り、漏水のある場所
- 湿度の高い場所
- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近く等の温度が高い場所
- ほこりの多い場所
- 引火性・揮発性の強い薬品または、危険物の周辺
- 傾斜面や不安定な床面
- 振動の激しい場所
- 非常口や消火器等防災設備の周辺
- 使用条件を超える環境

5.4 電源ケーブルの接続

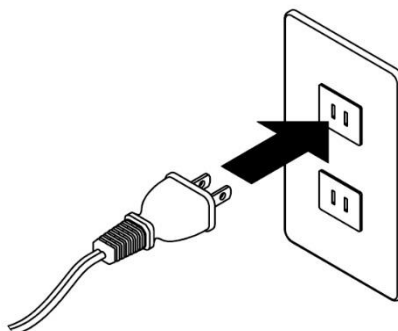


電源スイッチが OFF であることを必ず確認してください。
本書 2 章の警告内容をご確認の上、作業を行ってください。

電源ケーブルのソケット側を本体側面の AC ユニット内にあるインレットへ取り付けます。本製品のソケットは磁石の力でインレットに固定される仕組みとなっているため、インレットのフレームに確実に収まっていることを確認してください。



電源ケーブルのプラグ側を室内の壁等にあるコンセントにしっかりと挿し込んでください。粉塵による漏電や短絡、接触による感電の恐れがありますので、プラグは奥まで確実に挿し込むよう注意してください。



5.5 本製品の移動について

本製品はフロア内の移動のみ施設運営者で行うことができます。以下の手順で移動が可能となりますので、ご確認の上、慎重に移動してください。

- ① 製品側面にある AC ユニット内の電源スイッチが OFF であることを確認してください。
- ② 電源ケーブルを取り外してください。
- ③ 製品は 86kg 以上（電動脚仕様では 108kg）の重量となるため、4 名で四隅を持ちあげ移動してください。
 - ※ 移動の水平を保って動かしてください。
 - ※ 無理をせず、休憩を取りながら移動してください。
 - ※ 製品を下ろす際には、ゆっくりと衝撃の無いよう下ろしてください。

また、製品を水平に保った状態であれば、エレベーター等によるフロア間の移動についても行っていただいて問題ございません。

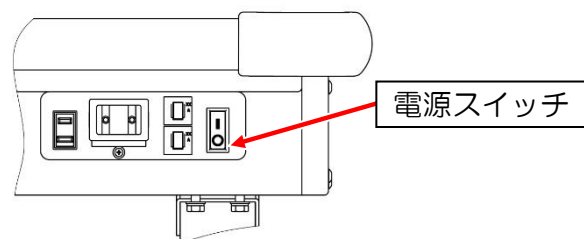
しかしながら、トラックやフォークリフト等の重機を使用した移設に関しましては本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご相談ください。

6 使用方法について

6.1 電源の ON/OFF

本体の電源スイッチの位置は 2.4.1 に記載のある通りです。「O」側を押し込むと OFF、「I」側を押し込むと ON になりますので、手動操作で電源スイッチの操作を行ってください。

※ アプリ選択画面が表示されるまでは、画面の上に何も物を置かないでください。



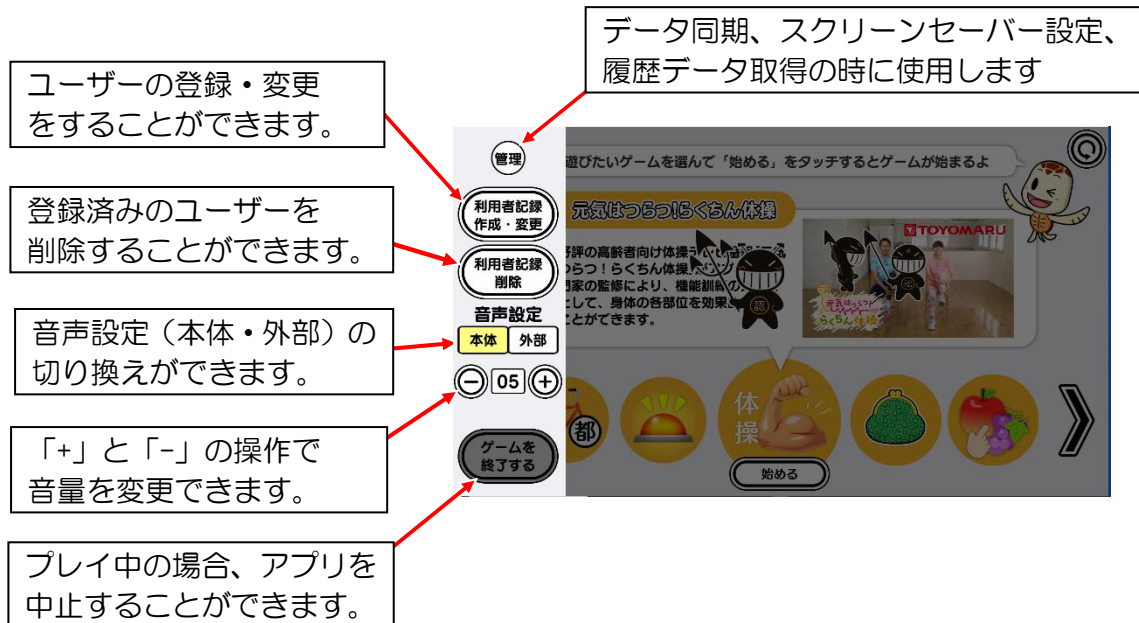
6.2 操作方法

本体の操作は基本的にはタッチ、スワイプ、およびピンチイン（アウト）のみとなります。

※ 画面に触れた状態で指を滑らせる操作をスワイプと呼びます。2 本の指で画面上の操作対象をつまむように動かし、画面を縮小させる操作をピンチインと呼びます。2 本の指を広げるように動かすことで画面を拡大させる操作を、ピンチアウトと呼びます。



また、画面左端から右にスワイプすると、以下のシステムメニュー画面が表示されます。

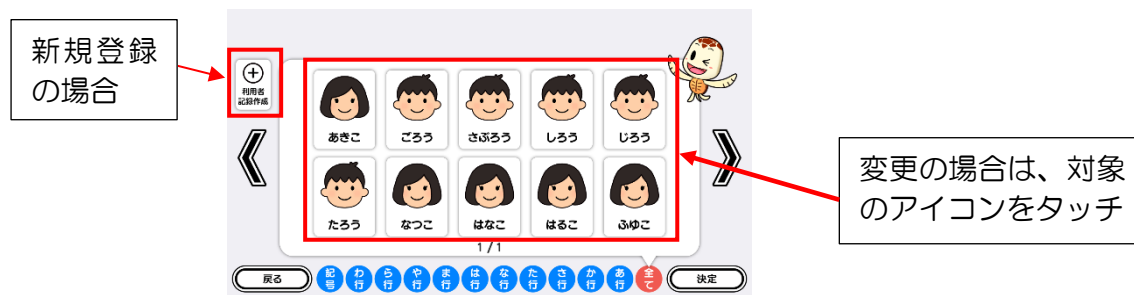


※プレイを中止した場合、プレイ履歴には残りません。

6.3 ユーザーの登録・変更/削除

6.3.1 ユーザーの登録・変更

ユーザー登録は6.2の「利用記録作成・変更」をタッチして作成画面へ移行します。新規登録の場合は「利用記録作成」ボタンを、変更の場合は対象の登録済みアイコンをタッチします。



はじめに名前の入力を行います。キーボードの右上に「一文字削除」のボタンがありますので、表示されている名前（初期設定は「たろう」）を削除します。次に新たなユーザー名を入力後に右下の「決定」をタッチします。



性別を選択する画面が表示されますので、ご自身の性別を選択します。



お好みの髪型、目、口、輪郭をそれぞれ選択し、画面右下の「次へ」をタッチします。



次に耳や鼻、身に着けるもの（眼鏡や帽子等）の選択を行います。操作としては前画面と同様です。

また、この画面では髪や肌の色、各パーツのサイズや位置を調整できます。

- 肌や髪の色：変更したい部位をタッチし、画面下部の色をタッチすると色が変わります。選択された部位は赤枠で囲まれます。下図は髪の毛を選択しています。
- 位置変更：口や目の位置も移動したい部位をタッチしてスワイプすると移動することが可能です。
- サイズ変更：変更したい部位をタッチし、ピンチイン、ピンチアウト操作することでサイズ変更が可能となります。

全ての内容が決まった後、右下の「決定」をタッチします。



下図のような確認画面が表示されましたら、「はい」をタッチすることでユーザーの作成が完了します。やり直したい場合には「いいえ」をタッチします。



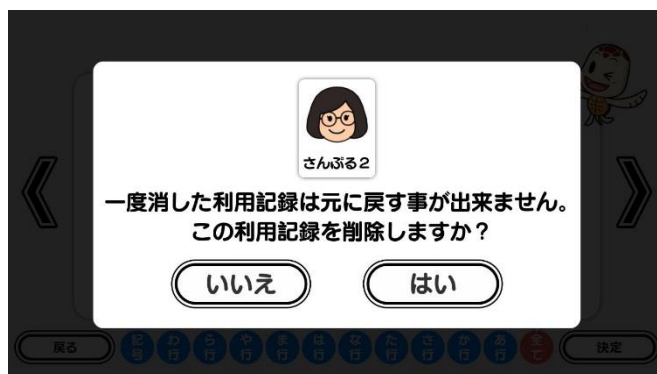
6.3.2 ユーザーの削除

ユーザーの削除は 6.2 の「利用者記録削除」をタッチして削除画面へ移行します。

はじめに削除するユーザーの選択を行い、画面右下の「決定」をタップします。



選択したユーザーの削除確認が表示されますので、問題なければ「はい」をタッチします。削除が実行され、アプリ選択画面に戻ります。



6.4 プレイ履歴の記録/削除

プレイ履歴の記録は各ユーザーのプレイ終了時、自動的に記録されます。記録されたデータは半永久的に残りますが、データフルの状態になると古いデータから順次削除されます。

また、6.3.2 の手順でユーザー自体を削除した場合は、即座に削除が行われます。

画面内のプレイ履歴表示には、過去 1 ヶ月間のプレイ履歴が表示されます。

※ 各アプリにより仕様が異なりますので、詳細はソフトウェアプレイガイドを参照してください。

6.5 履歴データの取得

トレパチ！テーブルでプレイしたデータを外部メディアに抜き出すことが出来ます。

この機能と「助ロクくん」を組み合わせることでユーザー毎の記録を見える化することができます。

詳しくは、「履歴データ取得機能ガイド」をご参照ください。また「助ロクくん」については、「助ロクくん取扱説明書」をご参照下さい。

6.6 データの同期

複数のトレパチ！テーブルがある場合、データの同期をすることによって登録したアカウント名を共有することが出来ます。ご利用の場合は、専用 Wi-Fi 親機の設置が必要になります。

詳しくは「データ同期機能ガイド」をご参照ください。

6.7 スクリーンセーバー

内蔵された写真素材や任意に作成したメッセージ素材を使用し、スクリーンセーバーまたは伝言板としてご活用いただくことができます。

詳しくは「スクリーンセーバー機能ガイド」をご参照ください。

6.8 アプリの遊び方

各アプリの遊び方については、別紙「ソフトウェアプレイガイド」を参照してください。各アプリをスタートするまでの流れは以下の通りとなります。

- ① プレイしたいアプリをアプリ選択画面から探す。
 - ② アプリのアイコンをタッチし、プレイしたいアプリの説明が表示された状態にする。
 - ③ アプリ選択画面中央下部の「始める」をタッチする。
- ※ 以降は各アプリのソフトウェアプレイガイドをご参照下さい。

6.9 音声設定（本体・外部）の切り替え/音量の調整/アプリの中止

6.9.1 音声設定（本体・外部）の切り換え

6.2 システムメニュー画面「音声設定」の「本体」または「外部」をタッチすることによって、音声の出力先を「本体」または「外部（モニター用）」

に切り替えることができます。（本体電源が ON された場合、音声の出力
先は「本体」から始まります。）

6.9.2 音量の調整

6.2システムメニュー画面の「+」又は「-」をタッチすることによって、
音量の調整をすることができます。

6.9.3 アプリの中止

6.2システムメニュー画面の「ゲームを終了する」をタッチすることによ
って、プレイ中のアプリを中止することができます。

※ プレイを中止した場合、プレイ履歴には残りません。

6.10 ご使用にあたっての注意事項

本製品をご使用いただくにあたり、以下の行為はお控えください。

- ・ 手や指以外でのタッチパネル操作
- ・ たたきつけるような過度に強い力でのタッチパネル操作
- ・ 本体の上へ乗る行為
- ・ 電源スイッチが ON の状態で故意に電源ケーブルのマグネットソケット
を引き抜く行為
- ・ 電源スイッチが ON の状態で故意に電源プラグを引き抜く行為
- ・ スピーカーネットや排気ファンのガードに爪楊枝等の異物を挿し込む行
為

また、以下の状態の方につきましてもプレイをお控えください。

- ・ 体調のすぐれない方
- ・ ケガをされている方
- ・ 酒気を帯びている方
- ・ 本製品の警告表示に反する行為されている方

なお、エアロバイクのご使用に関してましては、2.2 に記載の警告事項もご確認
ください。

6.11 電動脚（オプション品）の操作



電動脚を操作される際には、必ず本体下部及び上部に障害物が無い
こと、人がいないことを確認してから行ってください。

はじめに：リセット動作の確認を行ってください。

- ① 「DOWN」ボタンを押し続け、最低位になったら離してください。
- ② 再度「DOWN」ボタンを押し続け、“RST”表示が出たら離してくださ
い。
- ③ さらに「DOWN」ボタンを押し続け、最低位がわずかに上昇後停止した
ら終了です。

6.11.1 高さメモリ設定

- ① お好みの高さに本体を合わせてください。

- ② 「メモリ」ボタンを 1 回押し、“S-”と表示されていることを確認してから割り当てたい番号の「メモリNo.」ボタンを押してください。数秒後に高さ表示に戻るとメモリ設定は終了です。

6.1 1.2 メモリ移動の操作方法設定

- ① ハンドセットの「DOWN」ボタンを本体が最低位になるまで押し続けてください。
- ② LED ディスプレイに“RST”と表示されるまで、再度「DOWN」ボタンを押し続けてください。
- ③ “RST”表示が出ている時に「メモリNo.1」ボタンを約 5 秒間以上押し続けると操作モードを設定することが可能です。
 「10.1」：メモリを割り当てた「メモリNo.」ボタンを 1 回押すことにより登録した高さまで動作します。
 「10.2」：メモリを割り当てた「メモリNo.」ボタンを押し続けることにより、登録した高さまで動作します。
- ④ 一度設定が表示された後“RST”表示に戻りますので、その時に「メモリNo.1」ボタンを放すことにより設定が終了します。リセット動作を終えるには最低位がほんの僅か上昇し止まるまで「DOWN」ボタンを押し続けてください。「DOWN」ボタンを放すと安全装置が作動し、本体が使用できます。

6.1 1.3 最低位の高さ表示設定について

LED 表示の最低位と実際の高さが異なる場合、以下の手順を行ってください。

- ① 「DOWN」ボタンを押し続け、最低位まで下げてください。
- ② LED 表示に“RST”と表示されるまで再度「DOWN」ボタンを押し続けてください。
- ③ 高さの表示に切り替わるまで約 5 秒間「メモリ」ボタンを押し続けてください。（もし次の操作を行う前に“RST”表示に切り替わってしまう場合は、同様の手順を再度行ってください。）
- ④ 「UP」ボタン、「DOWN」ボタンにて実際の高さに調整してください。5 秒間操作が無いと設定終了とみなし“RST”表示に戻ります。
- ⑤ リセット動作を終えるには、最低位がほんの僅か上昇し止まるまで「DOWN」ボタンを押し続けてください。
- ⑥ 「DOWN」ボタンを放すと安全装置が作動し、本体が使用できます。

6.1 1.4 動作範囲の上限・下限の設定について

電動脚の動作範囲について上限・下限の設定ができます。

- ① 電源が入っていることを確認し、LED 表示に高さの表示が出ていることを確認してください。
 （高さが表示されない場合はリセット動作を再度行ってください）

② 上限の設定方法：

設定したい高さまで下から上昇させてください。「メモリ」ボタンを押して、LED 表示を“S”にしてください。「UP」ボタンを押して“999”が一瞬表示され、その後設定した高さが表示されれば設定は終了です。

③ 下限の設定方法：

設定したい高さまで上から下降させてください。「メモリ」ボタンを押して LED 表示を“S”にしてください。「DOWN」ボタンを押して“000”が一瞬表示され、その後設定した高さが表示されれば設定は終了です。

④ 上限・下限設定の解除：

「メモリ」ボタンを押して LED 表示を“S”にしてください。“S”が表示されている状態で 5 秒以内に「メモリ」ボタンを 2 秒間押し続けてください。LED 表示が一瞬“555”となり、高さ表示に戻ると設定は解除されます。

よりよくご使用いただくために：

1～4のメモリに設定した値が上限・下限の動作範囲外にある場合はメモリの設定をやり直す必要があります。また、リセットは限界最低位のみで動作可能となりますので下限値の設定が限界最低位でない場合には、設定を解除する必要があります。

6.1 1.5 ハンドセットの操作ロックについて

操作ロックの設定：

操作ロックの設定をするには LED 表示が“S”⇒“LOC”に切り替わるまで 5 秒間「メモリ」ボタンを押し続けてください。

操作ロックの解除：

操作ロックを解除するには、LED 表示が“LOC”⇒高さ表示に切り替わるまで 5 秒間「メモリ」ボタンを押し続けてください。

6.1 1.6 安全装置の感度設定について

- ① ハンドセットの「DOWN」ボタンを押し続け最低位にして下さい。次に“RST”表示になるまで再度「DOWN」ボタンを押し続けてください。“RST”の表示中に「メモリNo.3」ボタンを押し続けると次の 3 つのいずれかの表示が現れます。

- ・「10.5」：10kg.圧力センサー（感度：強）
- ・「10.6」：15kg.圧力センサー（感度：中）
- ・「10.7」：20kg.圧力センサー（感度：弱）

- ② 「メモリNo.3」ボタンを押し続けると上記 3 つの設定が順次切り替わりますので、設定したい安全装置の感度で「メモリNo.3」ボタンを離して設定を終了してください。“RST”表示に切り替わります。次に最低位がほんの僅か上昇し止まるまで「DOWN」ボタンを押し続けてください。最低位の高さ表示になるまで待つて「DOWN」ボタンを離すとリセット動作が終了し使用可能となります。

6.1 2 エアロバイク（オプション品）の操作

エアロバイクを使用したアプリをプレイする際に操作が必要となります。エアロバイクとアプリ側との連動動作、負荷調整について記載します。

6.1 2.1 アプリとの連動

エアロバイクの近距離無線ユニットのスイッチを ON にし、他のアプリと同様にユーザーや難易度を設定します。

対象アプリがスタートすると、ペダルを漕ぐよう促すメッセージが流れますので、ゆっくりとケガの無いようにエアロバイクに搭乗し、ペダルを漕ぎます。

本体とエアロバイクの近距離無線がリンクし、スタートします。なお、使用後はスイッチを OFF にしてください。

6.1 2.2 負荷調整方法

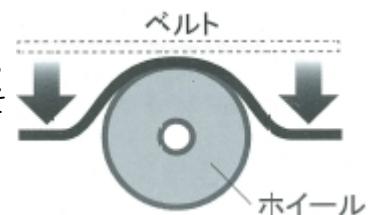
ハンドル下部にある「負荷調節ダイヤル」を回すことで負荷の調節をすることが可能です。

プラス方向（時計回り）に回すとペダルが重くなり、マイナス方向（反時計回り）に回すとペダルが軽くなります。

※ ダイヤルをマイナス方向（反時計回り）に回し切った状態でも有酸素運動としてトレーニング効果があります。



本エアロバイクの負荷方式はベルト式です。テンションベルトをホイールで押さえつけ、その摩擦力で負荷をつけています。



7 メンテナンス

7.1 日常点検

7.1.1 安全上の点検（電源スイッチ ON 前）

使用前に、事故やケガを防ぐために以下の箇所を確認してください。

- ① 警告表示が剥がれていないか。
- ② 警告表示が正常に読めるか。
- ③ プレイゾーンが確保されているか。
- ④ 各部がしっかり固定されているか。（ネジ等がゆるんでいないか）
- ⑤ 成型部品の変形や破損が無い。
- ⑥ 電源プラグやインレット部のゆるみ、外れ等はないか。
- ⑦ 電源プラグやインレット部に水分等の付着はないか。
- ⑧ 本体が傾きなく、水平に保たれているか。

7.1.2 安全上の点検（電源スイッチ ON 後）

- ① 電源ケーブルの一部、プラグが異常に熱くないか。
- ② 本体を触るとビリビリと電気を感じないか。
- ③ こげくさい臭い、異常な音、振動が無い。
- ④ その他異常、故障が無い。

7.1.3 機能上の点検（電源スイッチ ON 後）

- ① タッチパネルは正常に反応するか。
- ② モニターは正常に表示されているか。
- ③ スピーカーから音が出ているか。
- ④ ハンドセットによる電動脚の昇降はスムーズか。（電動脚のみ）

7.2 定期点検

7.2.1 3 か月点検

- ① 排気ファンに埃等が蓄積していないか。
⇒本機下部の排気ファンを掃除機等で清掃してください。
- ② 電源ケーブルに被覆剥れや亀裂が無いか。
⇒亀裂等を発見した際には当該ケーブルの使用を中止し、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
- ③ 本製品にがたつきが発生していないか。
⇒アジャスターによる高さ調整を行ってください。
アジャスターが破損していた際には、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。

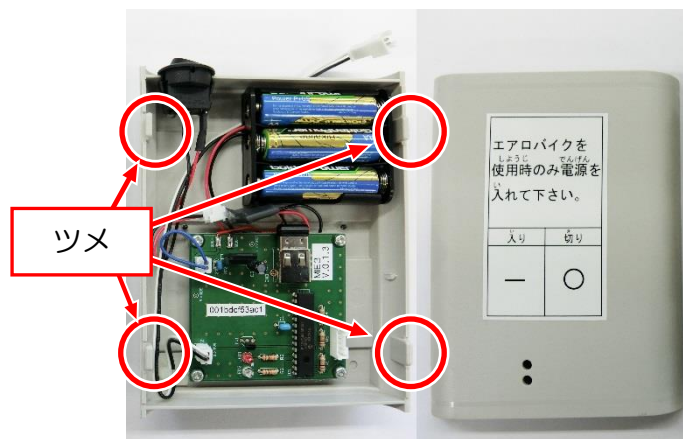
7.3 清掃について

本体表面や電動脚、エアロバイクの汚れ等は、柔らかい布を水で薄めた中性洗剤にひたして、固く絞ってから汚れを拭き取ってください。

7.4 エアロバイク（オプション品）の電池交換

エアロバイクの近距離無線ユニットは単三電池 3 本で稼働しています。乾電池が消耗し、交換をする際には以下の手順で交換を行ってください。

- ① 近距離無線ユニットの電源が OFF であることを確認します。
- ② 下図のように左右のツメの部分からカバーを外します。
- ③ 使用済み単三乾電池を 3 本取り外します。
- ④ プラスとマイナスを間違えないように単三乾電池を 3 本セットします。
- ⑤ カバーをセットして交換は完了です。
（ケーブルの挟み込みに注意してください）



※ 長期間保管される際には、液漏れの原因となりますので、電池を取り外しておいてください。

8 トラブルシューティング

8.1 エラーコード

8.1.1 本体

《ランチャーエラーコード》

エラーコード	トラブル内容	対処方法
S101	システムエラー	PC UNITの交換が必要です。本書巻末に記載の問合せ先または代理店にご連絡ください。
S103	必要なシステム条件を満たしていません[xxxxxxxx]	
S105	OSエラー	
S106	ライセンスが無効です	ライセンスキーが挿入されているか確認およびライセンスキーの交換が必要です。本書巻末に記載の問合せ先または代理店にご連絡ください。

《Watchdog エラーコード》

エラーコード	トラブル内容	対処方法
無し	システムエラー 何らかの理由でTGが停止しました 電源をOFF/ONしてTGを再起動してください 再起動後再度システムエラーが発生する場合、 ハードウェアが故障している可能性がある為、サ ポートセンターに「システムエラーが発生した」旨 のご連絡をお願い致します	電源OFF/ONで様子を見てください。 頻発するようであれば、PC UNITの交換が必要となりますので、本書巻末に記載の問合せ先または代理店にご連絡ください。

8.1.2 電動脚（オプション品）

表示	症状	対応
E08	左右の高さが異なる	「DOWN」ボタンを押し続け、左右の高さバランスを修正する。 改善されない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
	耐荷重オーバー	本体に過度の荷重がかかっている可能性があるため、本体の上に何も置かずに「DOWN」ボタンを押し続け、リセット処理を行ってください。 改善されない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
E02	耐荷重オーバー	本体に過度の荷重がかかっている可能性があるため、本体の上に何も置かずに「DOWN」ボタンを押し続け、リセット処理を行ってください。 改善されない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
E07	その他エラー	「DOWN」ボタンを押し続けることでリセットできます。 改善されない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
H01	長時間運転エラー	2分間以上連続運転したため、18分間のクールダウンが必要となります。

8.2 トラブルシューティングリスト

8.2.1 本体

トラブル内容	対処方法
電源が入らない	● 本製品の電源プラグが抜けていないか確認し、抜けている場合はコンセントに電源プラグを挿し込んで下さい。
	● 電源ケーブル本製品側のマグネットソケットが外れていないか確認し、外れている場合は取り付けて下さい。
	● 本製品の電源スイッチを確認し、OFFになっていた場合はONにしてください。
	● 保護遮断器が飛び出していないか確認し、飛び出している場合は一旦電源スイッチをOFFにし、そのまま押し込んでください。 なお、復旧しない場合、再発する場合、またはよく分からない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
タッチパネルが反応しない	● 電源OFF/ONで様子を見てください。
	● 改善されない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
スピーカーから音が出ない	● ボリュームが最小になっていないかを確認し、最小であった場合には設定を変更してください。
	● 改善されない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
映像が表示されない	● 電源OFF/ONで様子を見てください。
	● 改善されない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。

8.2.2 電動脚（オプション品）

- ・ 正常に機能しない際には、6.1 1 を参照し、リセット処理を行ってください。
- ・ 部品が熱を持っている際には冷めるまでしばらくお待ちになり、リセット処理を行ってください。
- ・ エラーメッセージ（” Er1” -” Er13” ）が表示された際には、ケーブルがすべて接続されているか確認の上、一度リセット処理を行ってください。
- ・ 左右のレグの高さに 38mm を超える差が出た際には、リセット処理は行わず、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
- ・ リセットしても正常に機能しない際には、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。

トラブル内容	対処法
ハンドセットに異常な表示がでる	電源を切り 10 秒以上経過してから全てのケーブルを再度配線してください。その後問題がない場合は、接続に不具合があったと考えられます。
	改善が見られない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
ハンドセットに何も表示されない	電源を切り 10 秒以上経過してから全てのケーブルを再度配線してください。その後問題がない場合は、接続に不具合があったと考えられます。
	改善が見られない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。
電動脚が動かない（上下動作しない）	上限・下限の設定が行われている可能性があります。この場合は6. 1 1. 4の④を参照いただき、その設定を解除してください。
	改善が見られない場合は、本書巻末に記載の問合せ先または代理店までご連絡ください。

8.2.3 エアロバイク（オプション品）

トラブル内容	対処法
本体と通信できない	近距離無線ユニットの電源スイッチがONになっているか確認してください。 OFFであった場合は、ONにしてください。
	乾電池の電池残量を確認してください。 分からない場合、および電池残量がない場合は乾電池を交換してください。
	エアロバイク本体から近距離無線ユニットまでの配線を確認して下さい。 ⇒コネクタが抜けている場合は再度接続してください。 ⇒ハーネスが断線している場合は本書巻末に記載の問合せ先までご連絡ください
	改善が見られない場合は、本書巻末に記載の問合せ先までご連絡ください。
ペダルが回転しない	ペダルの回転を阻害する異物が挟まっていないか確認してください。 異物があれば除去してください。
	改善が見られない場合は、本書巻末に記載の問合せ先までご連絡ください。

9 廃棄について

- 本製品を廃棄（収集・運搬・処分）する際には、法令に従い処分を行ってください。
- 本製品の廃棄（収集・運搬・処分）を他社に委託する際には、専門の業者に委託してください。

問
合
せ
先

豊丸産業株式会社

営業本部 未来機器販売課

TEL 052-452-8120 / FAX 052-452-8138

営業日：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00

※ 年末年始、GW、夏季休業等については別途お問合せください。

【製造・販売】

豊丸産業株式会社

〒453-0803

愛知県名古屋市中村区長戸井町 3 丁目 12 番地